

# 南海トラフ巨大地震の被害想定について (建物被害・人的被害)

(被害想定結果の位置付け)

今回の被害想定は、南海トラフ巨大地震の被害想定（平成 24 年 8 月公表）について、最新のデータ（建築物や人口、ライフライン等のデータ、津波避難意識アンケート結果等）に基づき、再計算したものである。

令和元年 6 月

内閣府政策統括官（防災担当）

(各被害想定結果の数値に関する留意点)

今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はその計算根拠を明確にするために示したものであるため、ある程度幅をもって見る必要がある。各都府県において地域の実情に応じて実施されている被害想定に影響を与えるものではない。

また、津波浸水の計算に用いる堤防・防潮堤のデータ及び潮位の設定方法を精査している。

なお、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。「－」の表記は、「わずか」を意味する。

## 目次

I	被害想定の概要	1
1.	被害想定の意味について	1
2.	被害想定への今後の対応について	1
3.	今回の被害想定について	2
(1)	想定する地震動・津波	2
(2)	被害想定項目及び内容	2
4.	被害想定結果	3
(1)	被害想定概要	3
(2)	防災対策による被害軽減	3
5.	本被害想定性格について	4
(1)	被害想定手法について	4
(2)	地方公共団体の被害想定について	5
II	総括表	14
1.	建物等被害	14
(1)	東海地方が大きく被災するケース	14
(2)	近畿地方が大きく被災するケース	15
(3)	四国地方が大きく被災するケース	16
(4)	九州地方が大きく被災するケース	17
2.	人的被害	19
(1)	東海地方が大きく被災するケース	19
(2)	近畿地方が大きく被災するケース	21
(3)	四国地方が大きく被災するケース	23
(4)	九州地方が大きく被災するケース	25
III	防災対策の効果	29
1.	強震動に対する防災対策	29
(1)	建物の耐震性の強化	29
(2)	家具等の転倒・落下防止対策の強化	30
2.	津波に対する防災対策	31
3.	火災に対する防災対策	34
	【参考】各都府県で全壊棟数が最大となるケースの要因別内訳	35
	【参考】都道府県別の全壊棟数	36

(1) 東海地方が大きく被災するケース .....	36
(2) 近畿地方が大きく被災するケース .....	48
(3) 四国地方が大きく被災するケース .....	60
(4) 九州地方が大きく被災するケース .....	72
<b>【参考】 各都府県で死者数が最大となるケースの死者内訳 .....</b>	<b>92</b>
<b>【参考】 各都府県で負傷者数が最大となるケースの負傷者内訳 .....</b>	<b>93</b>
<b>【参考】 各都府県で要救助者数が最大となるケースの要救助者内訳 ..</b>	<b>94</b>
<b>【参考】 都府県別の死者数 .....</b>	<b>95</b>
(1) 東海地方が大きく被災するケース .....	95
(2) 近畿地方が大きく被災するケース .....	107
(3) 四国地方が大きく被災するケース .....	119
(4) 九州地方が大きく被災するケース .....	131
<b>【参考】 都府県別の負傷者数 .....</b>	<b>143</b>
(1) 東海地方が大きく被災するケース .....	143
(2) 近畿地方が大きく被災するケース .....	155
(3) 四国地方が大きく被災するケース .....	167
(4) 九州地方が大きく被災するケース .....	179
<b>【参考】 都府県別の揺れによる建物被害に伴う要救助者数（自力脱出困難者数）</b>	<b>191</b>
<b>【参考】 都道府県別の津波被害に伴う要救助者数 .....</b>	<b>192</b>
<b>【参考】 全員が発災後避難を開始した場合の都府県別の津波による死者数 ...</b>	<b>194</b>

## 【参考】都道府県別の全壊棟数

### (1) 東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 10	約 1,000
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 20	約 3,700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 19,000	約 201,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 5,300	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 2,800	約 103,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 50	約 8,100
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 1,300	約 72,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 5,300	約 58,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 6,200	約 116,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 60	約 36,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 40,000	約 795,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 10	約 1,000
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 20	約 3,700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 23,000	約 205,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 7,800	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 4,200	約 105,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 50	約 8,100
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 6,700	約 78,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 5,600	約 58,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 8,500	約 119,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 90	約 36,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 57,000	約 811,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 30	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 30	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 25,000	約 208,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 7,400	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 3,800	約 104,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 60	約 8,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 4,100	約 75,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 6,700	約 59,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 7,900	約 118,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 70	約 36,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 56,000	約 810,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 30	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 30	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 29,000	約 211,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 9,400	約 85,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 5,500	約 106,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 60	約 8,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 9,400	約 80,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 6,900	約 60,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 10,000	約 120,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 400	約 37,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 72,000	約 827,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 80	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 100	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 73,000	約 256,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 41,000	約 116,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 18,000	約 118,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 56,000	約 72,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 300	約 8,400
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 28,000	約 98,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 18,000	約 70,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 200	約 6,400
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 200	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 20,000	約 130,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 40	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 5,600	約 42,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 260,000	約 1,015,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 80	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 100	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 78,000	約 260,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 43,000	約 119,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 20,000	約 120,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 2,100	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 30,000	約 101,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 700	約 5,800
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 18,000	約 70,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 400	約 6,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 1,800	約 30,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 24,000	約 134,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 40	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 6,400	約 43,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 303,000	約 1,057,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 20	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 2,900	約 198,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 34,000	約 236,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 13,000	約 188,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 36,000	約 88,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 200	約 25,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 15,000	約 118,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 8,700	約 92,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 500	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 7,500	約 121,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 8,800	約 179,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 2,300	約 58,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 129,000	約 1,481,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 20	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 3,500	約 199,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 36,000	約 239,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 14,000	約 190,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 50,000	約 102,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 900	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 19,000	約 121,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 8,900	約 93,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 1,300	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 12,000	約 126,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 12,000	約 182,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 3,200	約 59,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 163,000	約 1,515,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 40	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 3,700	約 199,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 39,000	約 242,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 16,000	約 191,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 41,000	約 93,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 500	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 19,000	約 122,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 11,000	約 94,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 900	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 9,200	約 123,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 11,000	約 181,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 3,300	約 59,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 154,000	約 1,506,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 40	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 4,300	約 200,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 42,000	約 245,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 17,000	約 192,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 1,400	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 23,000	約 125,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 11,000	約 94,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 1,800	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 15,000	約 128,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 14,000	約 184,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 4,100	約 60,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 194,000	約 1,546,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 100	約 1,900
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 90	約 3,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 28,000	約 223,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 123,000	約 326,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 41,000	約 217,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 243,000	約 295,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 13,000	約 38,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 44,000	約 146,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 300	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 23,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 8,800	約 42,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 39,000	約 153,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 22,000	約 192,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 300	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 13,000	約 69,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 20	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 660,000	約 2,012,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 100	約 1,900
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 90	約 3,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 35,000	約 230,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 123,000	約 326,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 42,000	約 217,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 18,000	約 43,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 45,000	約 148,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 400	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 23,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 10,000	約 43,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 50,000	約 163,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 26,000	約 197,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 700	約 18,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 14,000	約 70,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 20	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 732,000	約 2,084,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 20	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 19,000	約 174,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 5,400	約 79,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 3,100	約 79,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 50	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 1,000	約 107,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 5,000	約 73,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 5,400	約 132,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 70	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 40,000	約 799,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 20	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 23,000	約 178,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,900	約 82,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 4,800	約 81,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 50	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 4,300	約 110,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 5,300	約 73,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 7,400	約 134,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 100	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 54,000	約 813,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 30	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 26,000	約 180,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,500	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 4,300	約 81,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 60	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 2,500	約 108,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 6,300	約 74,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 6,800	約 133,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 80	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 54,000	約 813,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 30	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 30,000	約 184,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 9,500	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 6,300	約 83,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 60	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 5,800	約 111,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 6,500	約 74,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 9,000	約 135,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 400	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 68,000	約 827,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 80	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 100	約 1,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 75,000	約 229,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 41,000	約 115,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 20,000	約 96,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 56,000	約 73,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 300	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 21,000	約 127,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 17,000	約 85,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 200	約 7,000
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 200	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 17,000	約 143,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 40	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 5,600	約 37,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 253,000	約 1,012,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 80	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 100	約 1,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 79,000	約 233,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 44,000	約 117,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 22,000	約 98,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 2,000	約 12,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 23,000	約 129,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 700	約 5,900
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 17,000	約 85,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 400	約 7,200
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 1,800	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 21,000	約 147,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 40	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 6,500	約 38,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 295,000	約 1,054,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 3,000	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 34,000	約 235,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 14,000	約 169,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 36,000	約 89,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 200	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 13,000	約 147,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 8,300	約 105,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 500	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 7,500	約 120,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 7,900	約 192,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 2,400	約 54,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 127,000	約 1,480,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 3,500	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 36,000	約 237,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 16,000	約 171,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 50,000	約 103,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 800	約 28,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 15,000	約 149,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 8,400	約 106,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 1,300	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 12,000	約 125,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 10,000	約 194,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 3,200	約 55,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 159,000	約 1,512,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 3,800	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 39,000	約 240,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 17,000	約 172,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 41,000	約 94,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 500	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 16,000	約 150,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 10,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 900	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 9,200	約 122,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 9,500	約 193,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 3,300	約 55,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 151,000	約 1,504,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 4,400	約 173,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 42,000	約 243,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 18,000	約 174,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 1,400	約 28,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 18,000	約 152,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 10,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 1,800	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 15,000	約 127,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 12,000	約 196,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 4,100	約 56,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 189,000	約 1,542,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 90	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 28,000	約 196,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 44,000	約 199,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 243,000	約 296,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 12,000	約 39,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 36,000	約 170,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 300	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 30	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 22,000	約 119,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 8,800	約 42,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 39,000	約 152,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 20,000	約 204,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 300	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 14,000	約 66,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 20	約 5,400
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 652,000	約 2,006,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 90	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 36,000	約 204,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 45,000	約 200,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 18,000	約 45,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 37,000	約 171,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 400	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 30	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 21,000	約 119,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 10,000	約 44,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 50,000	約 163,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 24,000	約 208,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 700	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 14,000	約 66,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 20	約 5,400
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 724,000	約 2,077,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

### (3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 19,000	約 173,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 5,400	約 79,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 3,100	約 76,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 50	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 1,200	約 80,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 5,200	約 67,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 40	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 4,900	約 151,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 70	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 39,000	約 783,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 23,000	約 177,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,900	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 4,900	約 78,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 50	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 6,100	約 84,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 5,500	約 68,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 40	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 6,700	約 153,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 100	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 55,000	約 799,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 26,000	約 180,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,500	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 4,300	約 77,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 60	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 3,700	約 82,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 6,500	約 69,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 50	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 6,200	約 152,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 80	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 54,000	約 798,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 30,000	約 184,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 9,500	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 6,500	約 79,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 60	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 8,500	約 87,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 6,700	約 69,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 50	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 8,100	約 154,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 400	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 70,000	約 814,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



## (3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 75,000	約 229,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 41,000	約 115,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 20,000	約 93,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 56,000	約 73,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 300	約 9,800
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 26,000	約 104,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 17,000	約 79,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 200	約 7,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 200	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 15,000	約 161,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 40	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 5,600	約 33,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	約 20	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 257,000	約 1,001,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 79,000	約 233,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 44,000	約 117,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 22,000	約 95,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 2,000	約 12,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 28,000	約 107,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 700	約 5,900
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 17,000	約 79,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 400	約 8,100
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 1,800	約 30,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 18,000	約 164,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 40	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 6,500	約 33,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	約 20	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 299,000	約 1,043,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 600
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 3,000	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 34,000	約 235,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 14,000	約 166,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 36,000	約 88,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 200	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 14,000	約 123,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 8,500	約 101,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 500	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 7,500	約 122,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 7,200	約 209,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 2,400	約 50,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	-	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 128,000	約 1,468,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 600
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 3,500	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 36,000	約 237,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 16,000	約 168,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 50,000	約 103,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 900	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 18,000	約 126,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 8,700	約 101,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,300	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 12,000	約 127,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 9,400	約 211,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 3,300	約 51,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	-	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 161,000	約 1,501,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 3,800	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 39,000	約 240,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 17,000	約 169,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 41,000	約 94,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 500	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 18,000	約 127,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 10,000	約 103,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 900	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 9,200	約 123,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 8,700	約 210,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 3,300	約 51,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 10	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 153,000	約 1,493,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 4,400	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 42,000	約 243,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 19,000	約 171,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 1,400	約 28,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 21,000	約 130,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 10,000	約 103,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,800	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 15,000	約 129,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 11,000	約 212,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 4,200	約 52,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 10	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 192,000	約 1,532,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 28,000	約 196,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 44,000	約 197,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 243,000	約 296,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 12,000	約 39,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 41,000	約 150,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 300	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 22,000	約 115,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 8,800	約 43,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 39,000	約 153,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 18,000	約 219,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 300	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 14,000	約 61,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 20	約 6,100
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 657,000	約 1,997,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 36,000	約 203,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 45,000	約 198,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 18,000	約 44,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 43,000	約 151,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 400	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 22,000	約 114,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 10,000	約 45,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 50,000	約 164,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 21,000	約 223,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 700	約 22,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 15,000	約 62,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 20	約 6,100
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 728,000	約 2,069,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



(4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 19,000	約 173,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 5,400	約 79,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 3,100	約 77,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 50	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 1,200	約 82,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 5,200	約 63,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 40	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 5,000	約 148,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 60	約 41,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 40,000	約 811,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 23,000	約 177,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,900	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 4,900	約 79,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 50	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 6,300	約 87,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 5,500	約 64,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 40	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 6,900	約 150,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 90	約 41,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 55,000	約 827,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 26,000	約 180,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,500	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 4,300	約 78,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 60	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 3,900	約 85,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 6,600	約 65,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,800
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 50	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 6,300	約 149,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 70	約 41,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 55,000	約 826,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、夏12時、風速8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 30,000	約 183,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 9,500	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 6,400	約 81,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 60	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 8,800	約 90,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 6,800	約 65,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,800
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 50	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 8,300	約 151,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 400	約 42,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 71,000	約 842,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬18時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 75,000	約 229,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 41,000	約 115,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 20,000	約 94,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 56,000	約 73,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 300	約 9,400
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 26,000	約 107,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 17,000	約 76,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 200	約 7,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 200	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 16,000	約 158,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 30	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 5,600	約 47,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	約 20	約 6,400
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 258,000	約 1,029,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 79,000	約 233,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 44,000	約 117,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 22,000	約 96,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 2,000	約 11,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 29,000	約 110,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 700	約 5,900
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 17,000	約 76,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 400	約 8,100
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 1,700	約 35,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 19,000	約 162,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 30	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 6,400	約 48,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	約 20	約 6,400
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 300,000	約 1,071,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 3,000	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 34,000	約 235,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 14,000	約 167,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 36,000	約 88,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 200	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 15,000	約 126,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 8,600	約 97,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 500	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 7,500	約 126,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 7,200	約 205,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 2,400	約 63,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	-	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 128,000	約 1,493,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 3,500	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 36,000	約 237,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 16,000	約 169,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 50,000	約 102,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 900	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 18,000	約 129,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 8,700	約 97,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,300	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 12,000	約 131,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 9,500	約 207,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 3,200	約 64,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	-	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 161,000	約 1,527,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 3,800	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 39,000	約 240,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 17,000	約 170,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 41,000	約 93,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 500	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 18,000	約 130,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 10,000	約 99,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 900	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 9,200	約 128,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 8,700	約 207,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 3,300	約 64,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 10	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 153,000	約 1,518,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、夏12時、風速8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 4,400	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 42,000	約 243,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 19,000	約 172,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 1,400	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 21,000	約 133,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 11,000	約 99,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,800	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 15,000	約 133,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 11,000	約 209,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 4,100	約 65,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 10	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 192,000	約 1,557,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

## (4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 28,000	約 196,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 44,000	約 198,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 243,000	約 295,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 13,000	約 38,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 42,000	約 153,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 300	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 30	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 23,000	約 111,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 8,800	約 43,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 39,000	約 158,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 18,000	約 216,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 300	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 13,000	約 74,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 20	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 657,000	約 2,022,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 36,000	約 203,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 45,000	約 199,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 18,000	約 44,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 43,000	約 154,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 400	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 30	約 5,800
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 22,000	約 111,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 10,000	約 45,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 49,000	約 168,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 22,000	約 219,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 700	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 14,000	約 75,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 20	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 729,000	約 2,094,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。